

次に、DonDonにいはまについてお伺いします。

昨年9月議会において、市長はこの番組について地上波テレビによる高齢者層へのリーチという観点も含めて、本市の魅力発信を行うと答弁されております。

そこで、お伺いします。

現在、市としてDonDonにいはまは、主にどの世代をターゲットとして情報発信を行っているのでしょうか。

また、その世代に情報が届いていると判断している根拠についてもお示してください。

○議長（藤田誠一） 答弁を求めます。加地企画部長。

○企画部長（加地和弘）（登壇）

DonDonにいはまについてお答えいたします。

まず、主にどの世代をターゲットとして情報発信をしているかについてでございます。

本番組は、ネット媒体になじみの薄い高年層へのリーチという観点を含め、広く県民、市民の皆様へ本市の魅力を発信することを目的としており、幅広い世代をターゲットとして捉えております。

次に、ターゲットとしている世代に情報が届いていると判断している根拠についてでございます。

これまで放送いたしました40回の個人視聴率の平均は4.9%となっており、その内訳は、34歳までの若年層が約2割、35歳から64歳の中年層が約4割、65歳以上の高年層が約4割という割合となっております。また、世帯視聴率の平均は8.2%となっております。

この結果から、ネット媒体になじみの薄い高年層の皆様にしつかりと情報が届いていることが確認できたことに加え、全ての年代に幅広く市政情報を発信できているものと判断いたしております。

○議長（藤田誠一） 再質問はありますか。伊藤義男議員。

○2番（伊藤義男）（登壇） 中高年層に届くような感じになっていると思うんですけども、その中高年層に届いたところで何をしていきたいのかというのを明確にお答えしていただけたらと思います。

○議長（藤田誠一） 答弁を求めます。加地企画部長。

○企画部長（加地和弘）（登壇）

伊藤義男議員さんの再質問にお答えいたします。

中高年層に情報を届けて何をしたいかということですが、中高年層に限らず、幅広い市民、県民の方に、こういった市の情報をお届けして、新居浜市の魅力を知っていただくということで情報発信を行っているところでございます。

○議長（藤田誠一） 再質問はありますか。伊藤義男議員。

○2番（伊藤義男）（登壇） 魅力を知っていただいた先に、何を求めるかを答えてください。

○議長（藤田誠一） 答弁を求めます。加地企画部長。

○企画部長（加地和弘）（登壇）

伊藤義男議員さんの再質問にお答えいたします。

魅力を知っていただいた先ということですが、新居浜市に関心を持っていたいて、新居浜市のことをホームページなりで調べたり、イベントを調べたりして、観光とかを兼ねて新居浜市に来ていただいたりとか、関係人口を増やしてまいりたいというふうには考えております。

○議長（藤田誠一） 再質問はありませんか。伊藤義男議員。

○２番（伊藤義男）（登壇） 現在、市のInstagramは、閲覧数が毎回１万回を超え、クオリティーが高い内容になっています。若い職員が、若い発想で発信を頑張ってくれています。費用はほとんどゼロ円です。DonDonにいはまをやめて、このインスタやSNSに費用をかけての発信に切り替えたほうがいいのではないのでしょうか、お答えください。

○議長（藤田誠一） 答弁を求めます。加地企画部長。

○企画部長（加地和弘）（登壇） 伊藤義男議員さんの再質問にお答えいたします。

DonDonにいはまをやめて、Instagramに切り替えたらいいのではないかということだと思います。

DonDonにいはまにつきましては、先ほども申し上げましたが、県民、市民の皆様へ本市の魅力を発信することを目的としておりまして、平均視聴率から算出いたしますと、１回の放送で大体６万人以上の方に情報を届けることができいております。

また、Instagramは、本市の魅力やイベント情報などを視覚的に発信して、市政に関心を持っていたくための入り口あるいは共感を持つツールとして位置づけ、情報発信をしておりまして、現在リール動画につきましては、数日かけて再生回数１万回を超えるようなこととなっております。

今後におきましても、各媒体の特性に応じて、引き続き多様な情報発信を行ってまいりたいと考えております。

○議長（藤田誠一） 再質問はありませんか。伊藤義男議員。

○２番（伊藤義男）（登壇） 先ほども言われました６万人の方が見られているということなんですけども、この時間帯でいうと、本当にその人たちが見ているのかどうか、ただテレビをつけているだけなんじゃないかなと思います。DonDonにいはまは、ネタ切れのような感じがします。立ち止まって考えることを要望し、私の一般質問を終わります。ありがとうございました。